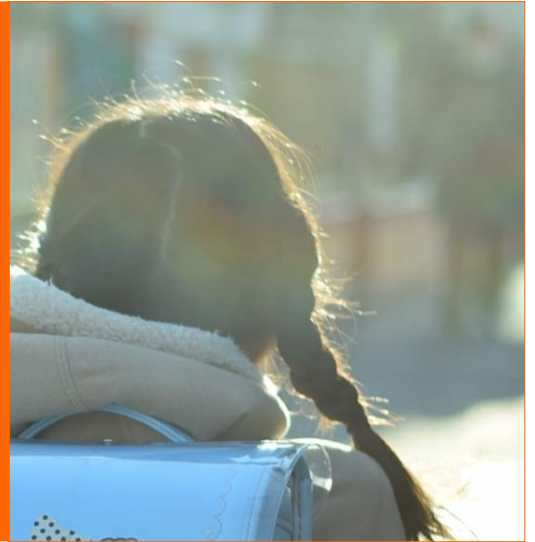


文部科学省後援(予定)

2019年度 スクールソーシャル ワーカー基礎研修



スクールソーシャルワーカーが求められる力を発揮するためには、ソーシャルワークの技術・知識を欠かすことはできません。本研修は、ソーシャルワークの基礎とそれを活用した効果的なスクールソーシャルワーク(SSW)の習得を目的としています。SSWとは何か、ソーシャルワーカーに求められる役割とミクロ・メゾ・マクロのアプローチなど、基礎的な内容を学ぶ機会にぜひご参加ください。

第1回

宮城会場

東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-5-26 ※JR 仙台駅東口から徒歩 5 分

2019 年 10 月 5 日(土) 10:00~17:30
// 6 日(日) 9:30~17:40

第2回

東京会場

日本ソーシャルワーク教育学校連盟 研修室

東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館6階

※JR 品川駅港南口から徒歩 20 分、都バス「港南四丁目」下車 徒歩 1 分ほか

2020 年 1 月 12 日(日) 10:00~17:30
// 13 日(月・祝) 9:30~17:40

プログラム [1日目]

- 10:00~ 文部科学省初等中等教育局児童生徒課レクチャー「SSWに係る国の施策」
- 10:30~ 講義 ソーシャルワークの基礎、生活支援の方法としてのソーシャルワーク、
ソーシャルワークの基盤となる考え方と倫理、SWの展開等

講師 同志社大学教授 空閑浩人氏

博士(社会福祉学)、社会福祉士。主な著書に『ソーシャルワーク論』ミネルヴァ書房、『ソーシャルワークにおける「生活場モデル」の構築—日本人の生活・文化に根ざした社会福祉援助』等。

[2日目]

- 9:30~ 講義・演習 今求められるスクールソーシャルワーク、プログラム・仕組みの必要性
- 13:00~ 講義・演習 アプローチ方法について(ミクロ実践、個別アセスメント、メゾ実践、
チーム学校、学校に入る意味、マクロ実践、学校プラットフォーム等、
実態とそれに即した実践)

講師 大阪府立大学教授 山野則子氏

博士(人間福祉)。内閣府子どもの貧困対策に関する検討会構成員、文部科学省中央教育審議会委員、厚生労働省社会保障審議会児童部会委員、大阪府教育委員会SSWスーパーバイザー等を務める。

受講対象

- 1) ソーシャルワーク資格（社会福祉士・精神保健福祉士国家資格）のない現役のスクールソーシャルワーカー及びスクールソーシャルワーカーに着任予定の方
- 2) 学校・教育委員会等に所属し、ソーシャルワークをベースとするスクールソーシャルワーク（SSW）について学びたい方

教諭（小・中・高等学校）、教育委員会職員、現役のスクールソーシャルワーカーなど、様々な職種の方に受講いただいています。

テキストについて

下記2つのテキストを申込時にご注文いただくか、各自購入してください。

- ①『シリーズ・福祉を知る2 ソーシャルワーク論』
ミネルヴァ書房
(2,200円+税)



- ②『エビデンスに基づく効果的なスクールソーシャルワーク 現場で使える教育行政との協働プログラム』
明石書店 (2,600円+税)



受講費 15,000円（+別途テキスト代）

定員 各100名

申込 日本ソーシャルワーク教育学校連盟の専用WEBフォームよりお申し込みください。
(SSW事業HPからもアクセス可能です)

申込 web フォーム <https://pro.form-mailer.jp/fms/092d7b4a150482>
<https://goo.gl/gQgSB5> (短縮 URL)

申込 web フォーム QR コード⇒



申込期間 **第1回宮城会場** 2019年6月5日(水)～9月2日(月)

第2回東京会場 2019年10月9日(水)～12月2日(月)

手続きとキャンセル

- ・申し込み受付後、受講決定通知と入金のご案内をメールでお送りします。
- ・テキスト申込者には、入金確認後事務局よりテキストをお送りします。
- ・原則受講決定通知後のキャンセルはできません。受講費の返金及びテキスト返品への対応はできかねますのでご了承ください。

主催
問合せ



日本ソーシャルワーク教育学校連盟
JAPANESE ASSOCIATION FOR SOCIAL WORK EDUCATION

〒108-0075 東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 5階
E-mail: ssw@jaswe.jp TEL: 03-5495-7242
<http://www.jaswe.jp/ssw.html> (SSW事業HP)